

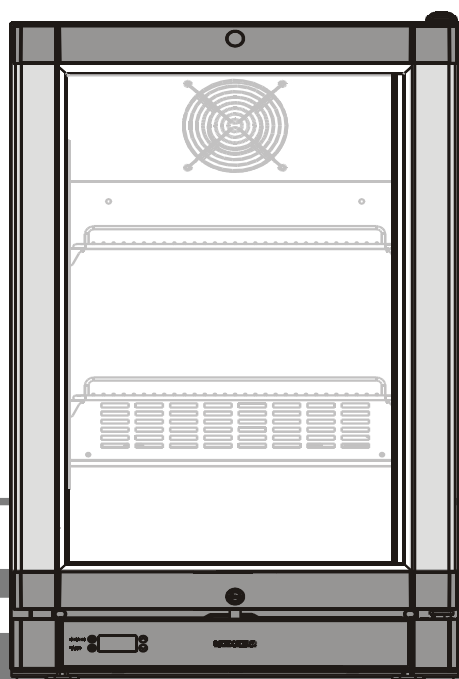
操作手順書

カウンタートップフリーザー

初めて電源を入れる前に、操作手順書をお読みください。

17 ページ

JP



708 4947-01

Fv 913

LIEBHERR

安全に関する指示事項および警告

- 注意: 本装置は、安全に責任を負う人物による本装置の使用に関連する監督または指示のない限り、身体的、感覚的、精神的能力に制限のある人物(子供を含む)、または、経験や知識のない人物による使用を意図していません。
- 注意: 本装置で遊ばないように、お子様をしっかり監督してください。
- 注意: 各棚の最大積載荷重はわずか 30kg です。
- **警告:** 電源コードが損傷した場合は、危険を避けるため、メーカー、サービス代理店、類似の資格を持った担当者が交換する必要があります。
- 注意: 本装置の中に可燃性高圧ガスを含むエアゾール缶などの爆発性物質を保存しないでください。
- 注意: 装置には可燃物が含まれます。適切な取り扱い、点検、廃棄を心がけてください。
- **警告:** 装置のエンクロージャーまたはビルトイン用構造のすべての換気用開口部の障害物を取り除いてください。
- **警告:** 除霜を行うために、メーカーが推奨する以外の機械的装置やその他の人工補助器具を使用しないでください。
- **警告:** 冷蔵庫の回路を損傷しないようにしてください。
- **警告:** 電気装置がメーカーにより推奨されるタイプのものではない限り、装置の食品保存室内部で使用しないでください。
- 本装置は、8 歳以上のお子様、身体的、感覚的、精神的能力に制限のある人物、または、経験や知識のない人物(装置の安全な使用について監督または指示されており、結果的な危険を理解している場合)が使用することができます。お子様を本装置で遊ばせないようにしてください。監督の行き届かない状態で、お子様に清掃および利用者保守を行わせさせないようにしてください。
- 怪我または装置の損傷を防止するため、本装置は、2 人で開梱および設定してください。
- 配送中に装置が損傷している場合は、電源に接続せずに、直ちにサプライヤーに連絡してください。
- 安全な操作を保証するために、本操作手順書に記載されるように、装置を設定および接続してください。
- 障害が発生した場合は、装置を電源から切断してください。プラグを取り外すか、電源をオフに切り替えるか、ヒューズを取り外してください。
- 装置を切断するときは、ケーブルではなく、プラグを引っ張ってください。
- 未承認の作業は利用者に大きな危険をもたらす可能性があるため、装置の修理または作業は、カスタマーサービス部門のみが行うようにしてください。電源ケーブルの交換もカスタマーサービス部門のみが行うようにしてください。
- 装置の中に裸火または発火源を入れないでください。装置を輸送および清掃するときは、冷却回路が損傷していないことを確認してください。損傷している場合は、近くに発火源がないことを確認し、部屋を十分換気された状態に維持してください。
- プリンス、ドロワー、ドアの上に立ったり、他の物を支えるために、それらを使用したりしないでください。
- 冷たい表面(冷蔵/冷凍した食品)に皮膚が長時間接触しないようにしてください。痛み、しびれ、凍傷が発生することがあります。皮膚に長時間接触する場合は、保護対策(手袋を着用するなど)を講じてください。
- 食中毒が発生する恐れがありますので、長期間保存された食品は食べないようにしてください。
- 電気コンポーネントにより、漏れたガスが発火することがあります。このようなスプレーは、印刷された記号または炎記号により識別することができます。
- ロック式装置を使用している場合は、装置の近くまたはお子様の手の届く範囲に鍵を保管しないようにしてください。
- 本装置は、囲まれた領域内で使用するよう設計されています。装置を屋外あるいは飛沫水または湿気に曝される領域で使用しないでください。
- 装置を海拔 1500 m 以上の高度に輸送するか、動作させる場合、大気圧の減少により、ドア内のガラス板が破損する可能性があります。破損した破片は尖っており、重傷を引き起こすことがあります。

装置の使用範囲

この装置は、小売販売する飲料など、食料品を陳列する目的で使用することができます。商業用途とは、たとえばレストラン、食堂、病院、ならびにパン屋、精肉店、スーパーマーケットなどの商業施設で使用することを意味します。

予想される誤った使用方法：

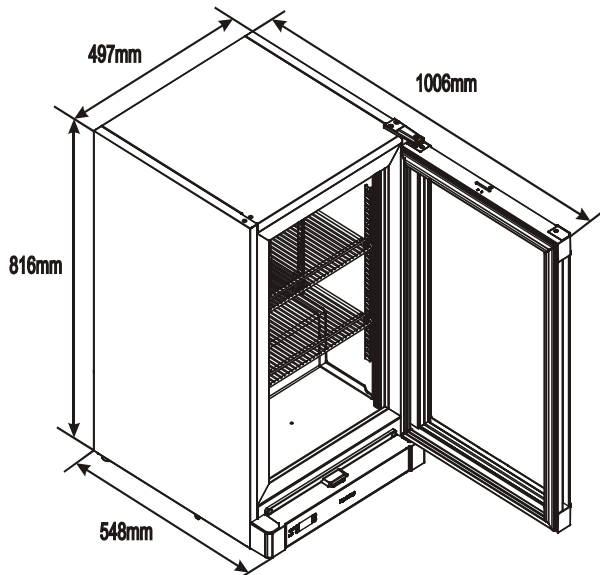
本装置を次の用途に使用しないでください。

- ・以下の物品の保管や冷却：
 - 化学的に不安定な物質、可燃性物質、または腐食性物質。
 - 医薬品、血漿、研究用調剤、またはこれらに準じる物質、ならびに医療機器に関する指令2007/47/ECに基づく製品。
- ・危険な場所での使用。
- ・屋外、湿気のある場所、水がはねる場所での使用。

本装置を不適切な方法で使用すると、保管されている物品が損傷したり、腐敗したりします。

キャビネットは、事前に凍結され、事前に包装されたアイスクリームやパック詰め食料品を保管および陳列するためのものです。お客様は、上から不透明または透明な蓋を開くことで手を入れることができます。

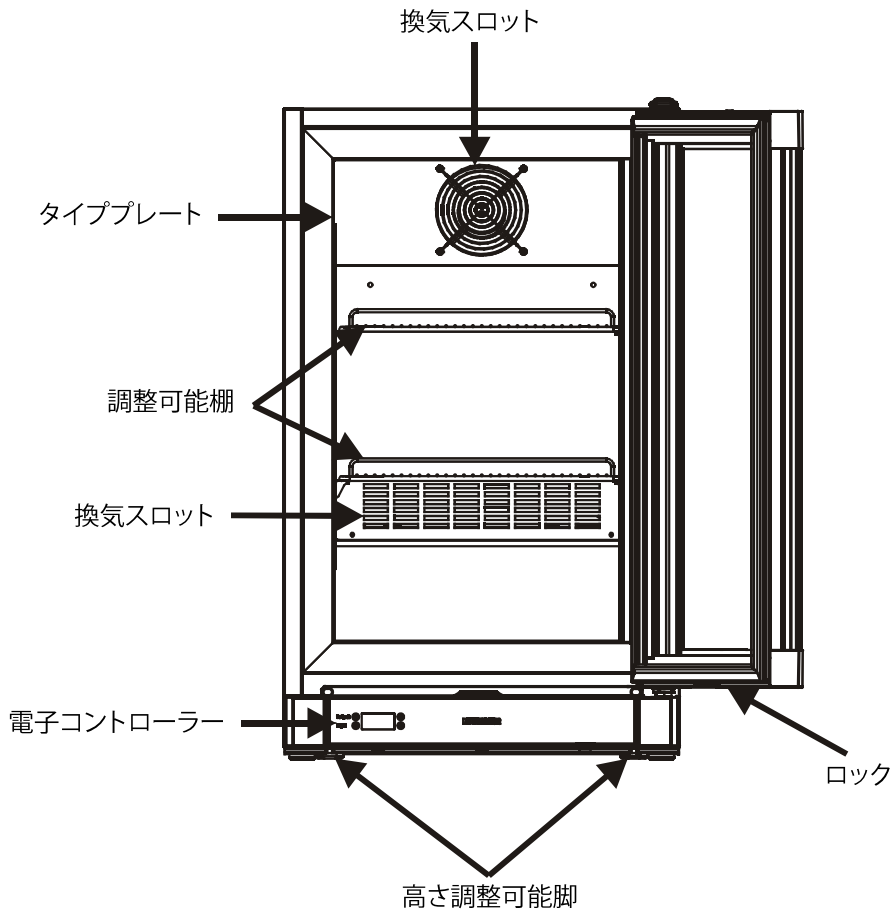
可燃性の推進剤ガスを伴うエアロゾル容器など、爆発物を機器の中に保管しないでください。



寸法:

高さ: 816 mm 幅: 497 mm 奥行: 548 mm

装置の説明



天候定格

天候定格とは、完全な冷却性能達成するために、装置が動作することができる室温を示します。

天候定格はタイププレートに記載されています。

タイププレートの位置は、「装置の説明」のセクションに記載されています。

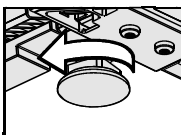


天候定格	室温
4	+10°C に +30°C
7	+16°C に +35°C

指定された室温範囲外で、装置を動作させないでください。

設定

- 装置を直射日光下、炊事道具、ラジエーター、類似する熱源の近くに配置しないでください。
- 装置を設置する床は、水平かつ平らな状態にしてください。床が平らでない場合は、調整脚を使って調整してください。
- 注意: 壁に対する装置の側面エンクロージャー (左および右) および背面エンクロージャーの間の隙間が、少なくとも 10 cm 以上になるようにしてください。
- 常に換気が良好であり、外向きの気流を外部に放出できるようにしてください。装置は壁に直接設置してください。
- 換気用開口部またはグリルを覆わないでください。
- 規格 EN 378 には、冷却回路から漏れが発生した場合、装置を配置する部屋で、可燃性ガス/空気の混合物の形成を防止するために、装置で使用する 8 g の R 600a/R 290 冷却剤あたり、1 m³ の体積が必要であることが指定されています。装置で 사용되는冷却剤の量には、装置内部のタイププレートに記載されています。



電気接続

装置は交流 (AC) 電流を使って動作させてください。

許可される電圧および周波数は、タイププレートに記載されています。タイププレートの位置は、「装置の説明」のセクションに記載されています。

コンセントは、適切に接地し、ヒューズで保護してください。

ヒューズの引きはずし電流は、10 A ~ 16 A の間にしてください。

コンセントが装置の背後にならないよう、容易にアクセスできるように配置してください。

延長ケーブルまたは延長コンセントを使用し、装置を接続しないでください。



スタンドアロンインバーター (直流から電流/三相電流への変換) または省エネプラグを使用しないでください。電子制御システムが損傷する危険があります!

装置の電源を投入/切断する

最初に電源を入れる前に、まず装置を清掃してください。装置は、使用準備ができた状態で納品され、通常動作に配線されています。接続すれば、装置の動作準備が整います。

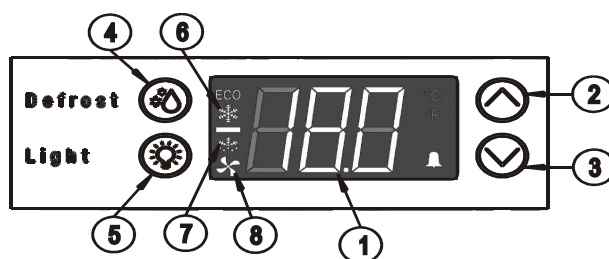
装置の電源を入れるには
装置を電源に接続すると、装置の電源が入ります。

装置の電源を切るには
プラグを抜くと、装置の電源が切れます。

重要

温度制御を「•」に切り替えると、冷却システムはオフになりますが、装置は完全に電源から切断されません。

操作要素





1. 温度表示
2. 上ボタン
3. 下ボタン
4. 除霜ボタン
5. ライトボタン
6. コンプレッサー動作中記号
7. 除霜実行中記号
8. 蒸発器ファン動作中記号

注:

冷却システムが除霜モードになっている間、動作音が変化し、冷却は行われません。

温度設定

- 上ボタン  を押して、温度を上げます。
- 下ボタン  を押して、温度を下げます。
- 温度は-10°C~-25°C/ +14°F~-13°Fの間で設定できます。
- ディスプレイは数回点滅し、点滅が停止すると設定温度が保存されます。

室内灯

室内にはLED照明が使用されています。

- 室内灯はボタンを使用してオンとオフを切り替えることができます⁵



重要:

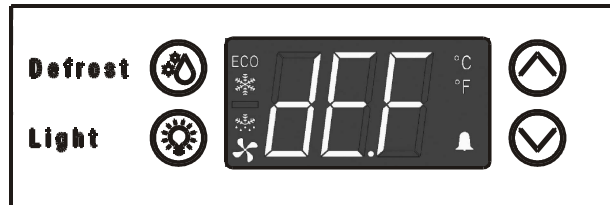
照明は、カスタマーサービス技術者または有格の熟練した担当者のみが交換することができます!

注意 - クラス1Mレーザー放射。カバーを取り外すときは、光学器械を通して、光を直接見ないでください。

除霜

冷蔵庫のコンパートメントは、自動的に除霜します。

- 除霜は、ボタンを押すことで、手動で有効化することもでき、除霜記号「dEF」(図1 ) が温度ディスプレイに表示されます。



操作の最初の2時間は手動で除霜をしないでください。

除霜を行うために、メーカーが推奨する以外の機械的装置やその他の人工補助器具を使用しないでください。

清掃

毎年少なくとも2回は装置を清掃してください。

清掃前には、必ず、装置を停止させてください。プラグを抜くか、電源を切ってください。

- ぬるま湯と少量の洗剤を使って、装置の内部、装置、装置の外部を清掃してください。研磨剤、酸性製剤、化学溶剤を使用しないでください。
- 洗淨水が電気コンポーネントまたは換気グリルに洗淨水が浸透しないようにしてください。
- 毎年1回、装置の背面の冷却ユニットおよび熱交換器の金属製グリッドから埃を取り除いてください。
- 綿棒などの細い物を使って、冷蔵庫コンパートメント内の排出穴を清掃してください。
- 装置内部のタイププレートを損傷したり、取り外したりしないでください。これは、サービスを行うために非常に重要です。

怪我または損傷の危険がありますので、蒸気洗淨機を使用しないでください。

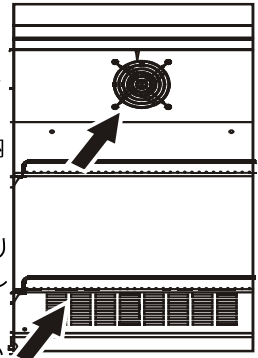
冷却

本装置は、すべての種類の飲み物と食品を冷却するために使用することができます。

様々な高さの瓶やパッケージを収納するために、格子棚を移動させることができます。

濃度の高いアルコールは、しっかりと密封し、直立させた状態で保存してください。

装置内部の換気スロットを覆わないでください。



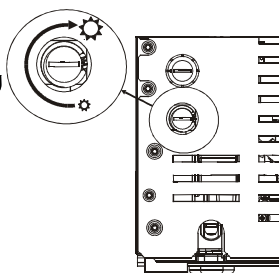
装置からのノイズ放射

装置の動作中のノイズレベルは 70 dB(A) 未満です (相対ノイズレベル 1 pW)。

輝度制御

LED ストリップの輝度を調整するには:

- ・ ノブスロットに物 (コイン、ドライバーなど) を差し込みます。
- ・ 照明を明るくするには、時計回りに回します。
- ・ 照明を暗くするには、反時計回りに回します。



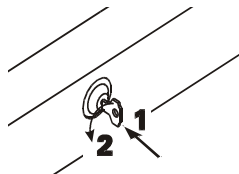
注: 調光器付き装置の場合のみ適用されます

安全ロック

ロックは安全メカニズムとして装備されます。

装置をロックする:

1. キーを挿入します。
2. キーを押して、反時計回りに 90° 回します。



装置をロック解除するには、同じ順序で、同じ操作を繰り返してください。

装置の停止

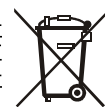
装置を長期間停止する場合は、プラグを切断するか、ヒューズを取り外して、電源を切ってください。

不快な臭いを防止するために、装置を清掃し、ドアを開けたままにしてください。

本装置は、関連する安全規制および EU 指令 2004/108/EU と 2006/95/EC に準拠しています。

廃棄に関する注意事項

装置には、再利用可能な材料が含まれているため、未分類の家庭ごみと一緒にではなく、適切に廃棄してください。使用する必要がなくなった装置を現行の現地の規制および法律に従い、専門的かつ適切な方法で廃棄してください。



装置を廃棄するときは、(タイププレートに記載される) 物質およびオイルを含む冷却剤が制御されないまま放出されないように、冷却回路が損傷していないことを確認してください。

- ・ 装置を無効にします。
- ・ 電源プラグを取り外します。
- ・ 接続ケーブルを切断します。



警告

梱包材およびプラスチック製フィルムによる窒息の危険があります!

お子様が梱包材で遊ばないようにしてください。

梱包材は公共の収集ポイントに持って行ってください。

誤動作

操作中に誤動作が発生した場合は、操作エラーによるものかどうかを確認してください。

次の障害を自部自身で復旧できる場合があります。

装置が動作しません:

- ・ 装置の電源は入っていますか?
- ・ プラグがコンセントに正しく一致していますか?
- ・ ヒューズは正常ですか?

大きな動作ノイズが発生します:

- ・ 装置は床にしっかりと設置されていますか?
- ・ 装置は近くの家具や物体を振動させていますか? 冷却回路により発生するノイズは制御できないことに注意してください。

温度が十分に下がりません:

- ・ 正しい温度設定になっていますか (「温度設定」を参照)?
- ・ 装置内の生鮮食品の量が多すぎませんか?
- ・ 個別に設置された温度計が正しい温度を表示していますか?
- ・ 換気システムは正常に動作していますか?
- ・ 装置を熱源の近くに設置していませんか?

上述のいずれにも該当せず、障害を自身で復旧できない場合は、最寄りのカスタマーサービス部門に連絡してください。その際、タイププレートに記載される型式指定 (1)、サービス番号 (2)、装置番号 (3) を伝えてください。タイププレートの位置は、「装置の説明」のセクションに記載されています。

